

第53期第5回常任幹事会 報告

日時：2023年9月28日(木)13：30～15：50 会場：東京労働会館5階地評会議室
出欠：吉田、稲葉、加藤(年)、塩野、白滝、阿久津、山根、相川、秋元、市橋、小形、
岡本、加藤(都)、加藤(教)、木崎、工藤、國米、佐久間、田村、築館、中山、
細見、前沢、森松、吉野、小川、窪田
オブ：坂本、高橋、阿久津(都) 14/27 (会場、 リモート、 __欠席)
議長：小川

会長挨拶

厚労省交渉のため欠席

加盟団体の活動交流

1) 福祉保育労東京地本

資料：73～75

発言内容は資料参照

- …賃金には公立の保育士も入っているのか？賃金統計は民間のみだが、公立の保育士も賃金は安いと聞いている。
- …労災の内容は？1位が転倒、次が無理な反転動作。コロナ労災も一昨年・昨年は結構あった。通勤時なども含め交通事故も多い。

2) 東京医労連

資料：76～80

発言内容は資料参照。ナースウェーブや最賃音頭など、アピールしながら世論を喚起していくのが闘い方の歴史。個人事業主は労働法の知識が乏しい場合にも対応しながら、労働相談活動を行っている。休業補償も備えた医労連共済を実施している。YouTubeもやっている所以で登録して欲しい。

- …介護職、看護師も給与が良く、時間が自由になる派遣などを選ぶ場合も多い。そうすると常勤者が大変になる。

* 次回の団体交流は、「都立病院の充実を求める連絡会」と「東京都教職員組合」にお願いします(質疑も入れて各15分程度です)。

、報告

1、活動報告

09月01日(金)13：30～ 生存権裁判を支える東京連絡会
18：00～ 介護請願署名キックオフ集会 オンライン
18：00～ いのちのとりで運営委員会 オンライン

20230928第5回常任幹事会

- 02日(土)14:00~ 都立広尾病院を守る会総会
- 06日(水)10:00~ 中央社保協第2回介護・障害者部会
- 13:30~ 中央社保協第2回運営委員会 医労連会館2階 + Web
- 08日(金)14:00~ 故公文昭夫さんを偲ぶ会 葛飾シンフォニーヒルズ
- 09日(土)17:00~ 生存権裁判署名宣伝行動 巣鴨駅
- 11日(月)14:00~ 中央社保協関東甲ブロック会議
- 14日(木)14:00~ 東京高連幹事会 東部区民事務所
- 16~17日(日) 中央社保学校from岡山 オンライン
- 19日(火)12:15~ 都議会開会日行動
- 27日(水)18:00~ 中央社保協代表者委員会 オンライン
- 28日(木)13:30~ 東京社保協第53期第5回常任幹事会
- 15:30~ 人権としての医療介護東京実行委員会

2、中央社保協、加盟団体の取り組み

(1) 中央社保協

中央社保協第2回運営委員会報告

資料:1~5

(2) 加盟団体・友誼団体の総会・学習会など

- 8月26日(土)15:00~ 渋谷社保協総会・社会保障学習会 寺尾さん、小川
- 8月31日(木)18:00~ 日野社保協第27回定期総会 小川
- 9月02日(土)14:00~ 広尾病院を守る会総会 マイナ保険証学習会 窪田
- 9月03日(日)10:00~ 福祉保育労東京地本第44回定期大会 メッセージ
- 9月10日(日)16:00~ 東京歯科保険医協会50周年レセプション 吉田会長、小川
- 9月21日(木)16:00~ 文京社保協総会・社会保障学習会 小川
- 9月21日(木)18:40~ 足立区労連マイナ保険証学習会 窪田
- 9月23日(土)10:00~ 私たちの暮らしと東大和市政のあり方シンポジウム
介護保険事業計画策定学習会 森永さん
- 9月23日(土)10:30~ 東京地評第22回定期大会 メッセージ

(3) 事務局・幹事団体

1) 人権としての医療・介護東京実行委員会 <今月会議なし>

- ・実行委員会として都議会に現行保険証廃止中止の請願を9月末に提出します
次回事務局会議 9月28日(木)15:30~ (社保協常幹終了後) 5階地評会議室

2) 介護をよくする東京の会

事務局会議 9月13日(水)10:00~11:10 5階地評会議室

20230928第5回常任幹事会

- ・9/1介護署名キックオフ集会（オンライン）に418名参加
 - ・9/19天海訴訟総決起集会への参加や最高裁宛署名の要請
 - ・介護給付分科会では、人手不足で処遇改善は必須という論議がされている
- 協議事項
- ・都民生活要求大運動実行委員会要望への回答から交渉項目の絞り込みを持回りで行う
 - ・介護学習会を12か1月に開催。平日夕方も含めて検討する
 - ・9期計画にむけて資料など情報を集める
 - ・11/11介護・認知症なんでも電話相談会への相談員派遣の具体化と相談会の周知徹底。特に自組織内で普及して欲しい。
- 次回事務局会議 10月11日(水)10:00～ 5階地評会議室

3) 生存権裁判を支える東京連絡会

幹事会 9月1日(金)13時半～15時 5階地評会議室

- ・7/15北千住宣伝行動 40名参加、ティッシュ300個配布、署名20筆
 - ・7/21口頭弁論 傍聴59名、報告会45名参加、署名1,186筆提出（累計30,288筆）
 - ・原告へのニュースを励ます集い前に案内を兼ねて送付する
- 協議事項
- ・宣伝 9月9日(土) 17～18時 大塚駅 23名が参加、11筆の署名、チラシ500枚配布
 - ・次回宣伝 11月18日(土)15～16時 高幡不動駅。次々回はスカイツリー駅前か？
 - ・原告を励ますつどい 10月7日(土) 14～16時 地域保健企画ビル6階
 - ・次回口頭弁論第16回 10月16日(月) 12時半～ 東京地裁前宣伝と傍聴行動、報告会
 - ・署名と傍聴の呼びかけを強める。
- 次回幹事会 11月8日(水)13時半～ 5階地評会議室

4) 消費税廃止東京各界連絡会 <この間は会議なし>

- ・8/24 17～18時 新宿駅東口アルタ前宣伝、18時～ デモ
- 次回事務局団体会議 未定

5) 東京高齢期運動連絡会

常任幹事会 9月14日(木)14:00～16:00 東部区民事務所

- ・「第36回日本高齢者大会 in 東京」を11月12～13日(月)に開催
大正大学(分科会)と文京シビックセンター大ホール(全体会)
 - ・タイムスケジュールなどの確認。参加申込は直前まで受付をする。
 - ・東京高連の分科会(第12)で、地域運動の発言者組織を。紹介して欲しい。
- 協議事項
- ・次回日本高齢者大会は2024年11月22～23日 東京からの宿泊場所確保等の準備開始
 - ・来年2月に東京高連総会を開催。規約改正の案を次回会議に提案
 - ・高齢期をめざす東京のつどい2025年2月 千人規模の全体会会場を確保する
 - ・高齢期要求全都共同行動。9/19に23区交流会。中間交流会を1～2月に開催する

6) 都民連

- ・9月4日(月)15時~16時半 総会 ラパスホール
「公共を取り戻す 地方行政・地方議会の再生とともに」 講師：内田聖子さん
- ・9月19日(火)12:15~13:45 都議会開会日行動 都庁前 111人参加
次回世話人会 総会時に提案 10月の予定 5階地評会議室

(4) 共闘団体など

資料：6~13とチラシ・署名参照

- ・東京公害患者と家族の会より「いわき市民訴訟」での最高裁宛団体署名要請がありましたので、署名送付しました。
- ・中央社保協より「労働者健康安全機構の不当労働行為を認定し、全面的な救済命令を求める要請書」へ11月中旬集約をめどに団体署名要請がありましたので、連絡便で加盟団体に用紙を送付します。また、東京社保協として団体署名に応じたいと思います。
- ・年金者組合東京都本部より、10月3日(火)10時半~ 第6次最高裁要請行動への参加要請がありました。
参加される方には、年寄者組合から交通費が支給されます。
…年金引き下げ違憲訴訟で、東京は400人以上が提訴している。判決はしばらく出ないと思うが、要請を続けている。
- ・都教組より「教員の長時間勤務に歯止めをかけ、豊かな学校教育を実現するための全国署名」への取り組み依頼がありました。連絡便で署名用紙を送付します。
また、10月7日13時半~ ビジョンセンター東京京橋にて「このままでは学校がもたない！子どもたちの成長や発達が保障され、せんせいがいきいきと働くことができる学校をつくるために」集会への参加よびかけがありました。
- ・東京母親大会より、12月16日(土)10時~ 町田市民ホールでの東京母親大会の参加要請がありました。連絡便でチラシ(東京社保協が協賛広告を出しています)を送付します。
- ・福祉保育労より、署名3種(子ども、保育、福祉職員)への取り組み依頼がありました。連絡便で署名用紙を送付します。

* 署名が集まりましたら、同封の受取人払い返信用封筒で送付ください。

3、会計報告

今月の収入について：2団体から会費の納入をいただきました。これにより、当期会費納入率は金額で95.9%（残40万2千円）、団体数で76.0%（残18団体）となりました。9月はじめに未納入団体宛に会費納入のお願いを郵送しました。その他収入として利息がありました。繰入金含む収入累計は1,266万4,127円、執行率96.3%となりました。

支出について：今月の特徴的な支出は、特にありませんでした。支出累計は613万719円、執行率56.8%となりました。

また、総会での予算提案にそって4月からの月次も参考として作成しています。

、協議事項

1、情勢から

（1）コロナ特例、10月から見直し 治療薬に一部自己負担

厚労省は15日、10月からの新型コロナウイルス感染症に対する特例措置の見直し内容を公表した。医療費の自己負担への公費支援は、患者に急激な負担増が生じないように、縮小しつつ継続する。全額公費で支援しているコロナ治療薬の費用は、10月から一定の自己負担を求める。

具体的には、医療費の自己負担割合に応じて上限額を設定する。1割の人は3000円、2割は6000円、3割は9000円とする。3割の人でも「ラゲブリオ」などの薬価（1治療あたり約9万円）の1割程度にとどまるようにする。入院医療費については、高額療養費制度の自己負担限度額から2万円を減額しているが、1万円の減額に見直す。診療報酬上の特例措置は点数を見直したうえで継続し、6年度改定で恒常的な感染症対応として評価する。同日、持ち回りで中医協を開催した。外来で感染対策をして診療する「院内トリアージ実施料」について、発熱外来に対応する医療機関の点数は300点から147点に、それ以外の医療機関の点数は147点から50点に見直す。入院では、中等症患者に対して「救急医療管理加算」の2～3倍（1900～2850点）が算定できたが、840～1260点に変更する。

（9/18付 国保情報）

（2）社会保障財源の消費増税「有力な選択肢」 経団連が提言

経団連は11日、6年度税制改正に関する提言で、中長期的な視点から社会保障財源としての消費税率の引き上げは有力な選択肢の1つとの見解を示した。これまでの消費増税が景気に悪影響を与えたことから、実施時期と引き上げ幅は、経済情勢を踏まえ検討する必要があるとしている。

高齢化で医療や介護を中心に給付が増加する一方、生産年齢人口の急激な減少が見込まれるため、社会保障制度の持続可能性が問われていると指摘。社会保険料に依存している負担構造を見直し、安定的な財源の確保を進めるなど、社会保障・税一体改革を推進する必要があるとの主張を展開している。資産を勘案した社会保険料負担の検討を求めた。

(3) 訪問介護事業者の倒産44件で最多 東京商工リサーチ

民間信用調査会社・東京商工リサーチは15日、訪問介護事業者の1～8月期の倒産件数が前年同期比14件増の44件となり、同期間としては平成12年の調査開始以降で最多を更新したと公表した。年間ベースで過去最多だった元年の58件を大幅に上回る可能性が出てきたとしている。

他産業との人材獲得競争でヘルパー不足が深刻化したほか、燃料代や介護用品などの値上げも追い打ちをかけたと分析した。原因別では「販売(売上)不振」が最多の33件で最も多く、利用者減が続く事業者の倒産が目立ったとしている。負債総額は「1千万～5千万円未満」の34件が最多で、「1億～5億円未満」も4件あった。(9/18付 国保情報)

2、当面の重点課題

(1) 東京社保協独自の取り組みなど

1) 都内医療提供体制の充実を求める

資料：14～20

東京都は8月に、2023年度第1回の東京都地域医療構想調整会議で承認した紹介受診重点医療機関を公表しました。患者負担が上がると同時に、診療報酬制度を崩し、自己負担で賄おうとしていく問題点もあります。そうした問題も含めて、東京都の医療体制がどの様になってゆくのか、都民にその内容が伝わっていません。どのように伝えていくか、各圏域の状況を把握して地域の運動と連携させられないのか、検討して必要な働きかけや意見表明をしていくことが必要です。

都立病院の充実を求める連絡会が、都立病院の現状とこの間のアンケート結果をまとめたピラを作成しました。おおいに活用して実態を知らせていきましょう。

…都立の11病院の門前を主に、患者と職員両方からアンケートを取った。特徴的なのは、独法化が良いというのは無かった。現在起こっている事は、診療科の縮小や病棟の閉鎖など、人手が不足して行政的医療の役割が後退している。こうした状況を本日、都議会全会派に配布し、要請をしてきた。

…現状が知られていないのをどう伝えたらよいか? コロナを経て東京全体の医療が不安定になっているのではないかと? コロナ禍中の様に公立病院の役割がなかなか取り上げられなくなっている点があるので、どの様に運動したらよいか論議している。全国的にも公立でなくなった以降、運動が萎んでしまっている。一部を除いて問題が発信されていない。全国的に捉えて総合的に検討して発信していくことが必要ではないかと思う。連絡会としては、都立に戻せを目標として運動を続け、具体化していく。

2) 新生存権裁判東京 勝利に向けた取り組み

資料：21～22

秋から来春にむけて、おおきな山場を迎えるので、さらなる力の結集をお願いします。
署名・学習会、原告を励ますつどいの取り組み

20230928第5回常任幹事会

加盟組織に7～9月期間集中で署名の取り組み強化のお願いとこの間発行したニュース、署名用紙を送付しています。来年2月までに目標5万筆（現在到達3万筆）。毎回の口頭弁論日に署名を提出しています。

今期第2回 原告を励ますつどい、学習会

- ・10月7日(土) 14時～ 地域保健企画ビル6階会議室

(立川駅、西国立駅徒歩10分)

2週間後の口頭弁論で原告数人の意見陳述があることから、文字通り激励のつどいとしての位置づけです。当日は、「生活保障法」についての学習会も行います。

宣伝行動への参加

次回宣伝行動予定

- ・11月18日(土) 15～16時 高幡不動駅
地域・近隣諸団体の協力もお願いします。

口頭弁論日程

法廷は東京地裁103号法廷（傍聴84席）です。開廷1時間前から地裁前で宣伝行動を行います。報告会は、裁判が長引いた場合は閉廷40分後から開催します。裁判傍聴、報告会、宣伝への可能な限りに参加をお願いします。

- ・10月16日(月) 13時半 開廷
16時～ 報告会 第2衆議員会館 第1会議室
原告の意見陳述など
- ・12月12日(火) 13時半開廷 結審 その後報告会 時間場所未定
- ・来年3月までに判決

3) 自治体への調査や自治体・議会への要請など

資料：23～47

・開会中の都議会に「健康保険証の廃止中止を求めることに関する請願」を提出するにあたって、紹介議員になってもらうために会派要請を9月15日に行いました。その結果、グリーンな東京の漢人都議（小金井選出）と日本共産党が紹介議員になってくれました。自・公・維新は回答なし、ミライ・都ファは検討、立憲・自由・生ネは趣旨に賛同するとの表明がありました。

また、人権としての医療介護東京実行委員会も「現行の健康保険証の存続を求めることに関する請願」を提出するために開会日に会派要請を行いました。9月末に各会派の意向を確認するとのことです。

・都民大運動実行委員会として提出した対都来年度予算要望への文書回答が9/29にあります。その中から項目の絞り込みを行って、10/5に都庁行動日に要請をする再質問を提出します。都庁行動日（対担当者要請）は10/27終日実施予定です。

・来年度にむけて各自治体で様々な計画の案が出され、パブリックコメントが実施されます。ぜひ、積極的に意見を送付しましょう。

また、各地域社保協の取り組み状況をお知らせください。請願・陳情書なども含めて社

保協間での交流を行っていきたいと思います。

現在、東京社保協として計画・課題としている調査・要請は下記の通りです。地域社保協や諸団体の協力もお願いしたいと思います。

国保関連

- ・国保アンケートを各自治体宛に送付しています（9月末締切）。
- ・9月7日に第1回東京都国民健康保険運営協議会が開催され、運営方針の改定についての論議が開始されました。10月以降に方針案についてのパブリックコメントが実施される予定です。
- ・前回会議で提案した「高すぎる国保料を引き下げよ」請願案を確定し、本日チラシ面を提案します。予定より半月ほど遅れていますが、今月より12月都議会提出に向けて請願署名に取り組みます。各団体は必要枚数を報告ください。また、前は用紙を各団体に買い取って頂きましたが、今回は予算化できたため、無料でおろします。
- ・地域社保協では、運営協議会への傍聴をはじめ、国保料（税）の引き下げ、独自の減免拡充などとともに、現行通りの保険証（資格確認書）交付や短期証廃止に伴う対応（特別療養費の支給の通知）等について、自治体と懇談や議会への請願陳情をしてください。また、その状況を東京社保協にお知らせください。

東京後期高齢者医療広域連合及び議会への働きかけ（再掲）

11月に定例議会が開催されますので、保険証廃止中止や保険料値上げ中止などで広域連合や議会へ要請・陳情を行っていく予定です。そのために10月11日に打ち合わせの会議を行う予定です。

また、地域社保協は、地元出身議員とつながりをつくってください。

加齢性難聴について（再掲）

6月から杉並区、7月から品川区、日野市で実施されました。23区では、台東、目黒、世田谷、北区を除き19区で助成制度が実施され、都内23自治体で実現しています。引き続き、実態把握をするとともに、地域社保協などと情報を共有しながら、全都的な要求運動に向けた取り組みをめざします。

多摩地域への保健所増設

9月14日に三多摩の保健所増設を求めるつどいが開催されました。この日までに対都要請の呼びかけには49団体が賛同したとの事です。8月に都は保健所あり方検討会の報告書を公表しましたが、そもそも現体制を前提として次の新興感染症対応に取り組みを生かす体制や業務運営のあり方の検討が目的の検討会でした。保健所を集約化していたことにより、専門職が集約化して配置されていて多岐にわたる専門的な対応ができたとの利点があったとしています。そして感染症対応には保健所を増設するより、役割分担を決めておき、円滑に対応すべきとしています。

一定規模の職員が必要とするものの、保健所の増設ではなく、運営体制の構築で良

いとす結論になっています。これで本当にコロナ禍で様々明らかになった課題を解決することができるのか疑問です。

多摩地域の保健所増設を求める会では、引き続き三多摩地域の運動連携を深めていくとの事です。地域社保協としても賛同し、共に学習会開催、要請など運動を広げていきましょう。

…コロナ禍中で、患者が自治体では把握できなかった等の具体的実態が検討会には反映されていない。コロナと保健所問題がまとまった形で国民に提示されていないのではないか？保健所が必要ということを引き出す方針が必要ではないか。コロナ禍での経験とか教訓とか総括的なまとめ出せないのか？都知事選に向けて政策を出していくことは必要とは思いますが、具体化が現状では難しいと思う。

東京都の018サポートについて

生活保護世帯の児童への給付申請をした場合、収入認定されてしまいます。都もそのことを認識しており、国に除外を要望しているとの事です。国に要望したらどうかとのメールが寄せられました。

…物価高騰で高齢者世帯なども生活が大変、これから暖房代なども必要になっている。これに対する早急な対策が求められているのではないかと？それを実施している運動、団体などあるか？

…全生連では、手当を出せ、生活保護基準の見直しを求めた署名をやり、3万筆提出しながら1回厚労要請をした。10万署名をめざした取り組みを続けている。自治体むけにも要請をやっているが、国のやる事という対応になっている。都民要求にも項目は入っている。

4) 東京社保協ライン公式アカウントの試験運用とお友達登録のお願い(再掲)

- ・加盟団体で担当を決めていただき、最低1アカウントお友達としての登録や拡散をお願いします。後28でお友達100となります。その時点で有料契約とすることも含め、双方向のやり取りに移行していきたいと考えています。

5) 「4の日」宣伝(Since2017年2月~)など

東京社保協・中央社保協の共同での「4の日宣伝」

- ・9月は25名参加し、署名43筆が寄せられました。

次回は10月14日(土)12時~、巣鴨駅前 で開催しますので、ご参加ください43。各地域社保協での独自・共同宣伝(再掲)

9の日宣伝、25日宣伝や消費税宣伝に諸団体と合同しての実施も含めて、地域社保協として計画してください。中央社保協が各種プラカード案を作成しています。

6) 社会保障入門テキストなど学習会の開催について(再掲)

- ・来年度の医療・介護報酬、制度改定を意識して各地域で学習会等の開催を旺盛に進めてください。総会で改めて要綱と申請用紙を周知しました。講師料・会場費などへの援助を年間1万円まで/団体をしますので、積極的に活用してください。

(2) 中央社保協の取り組み関連

1) 全国署名など社会保障制度充実

資料：48～51

- ・10・19いのちまもる総行動
10月19日(木)13～14時半 日比谷野音 その後パレード
地域社保協からも積極的に参加ください。
- ・75歳以上医療費窓口負担2割化中止を求める運動
引き続き署名とともに学習・宣伝・相談活動で生活実態をつかむ等の行動を続けていきます。
- ・「軍事費の拡大ではなく社会保障の拡充を求める請願」署名の提出行動
11月2日(木)12時～ 第2衆議員会館多目的室
また、地元国会議員に紹介議員要請を行っていきましょう。
- ・介護関係
 - ・団体署名は引き続き取り組んでください。
 - ・9/1 新介護署名キックオフ集会 オンライン418名参加
新署名用紙を加盟団体へ連絡便で送付しますので、取り組んでください。来年通常国会初頭を集約期限としています。
 - ・第21回 全国介護学習交流集会
10月9日(月・祝)13時半～16時半 全労連会館2階ホール+オンライン
 - ・第13回 介護・認知症なんでも無料電話相談
11月11日(土)10～18時 電話：0120-110-458
各団体におかれましては、発行のニュースなどで構成員に周知するとともに、チラシやポスターを活用して広範に知らせてください。
- ・子どもの医療費助成制度を拡充させ、国の制度へ
街頭宣伝署名 10月4日(水)17～18時 上野駅広小路口にて
シンポジウム 12月2日(土) 時間場所未定

2) マイナンバーカード問題

資料：52～60

- ・「現行の保険証を残してください」請願署名合同国会提出行動
11月16日(木)11～13時 第1衆議員会館多目的室
署名は、9月連絡便同封の返信封筒で11/15必着で送付いただくか、当日持参下さい。
- ・ひな型を参考に行政要請や議会請願に取り組みましょう。

20230928第5回常任幹事会

これまでに東京保険医協会が島嶼を除く都内自治体に請願・陳情を9月議会に提出した請願が採択され、本日現在、調布と小金井市で意見書提出（三鷹、武蔵野、東村山、国立市で請願委員会採択）となりました。

世田谷社保協では昨年介護署名を送付した団体へ団体署名の要請を送付し、31団体から署名が寄せられています。

- ・学習会を開催しましょう。事務局作成の学習パワポを提供するとともに講師も行います。また、街頭宣伝にも取り組みましょう。

3) 改憲阻止、核兵器禁止にむけた取り組み（再掲）

資料61～64

- ・引き続き「憲法改悪を許さない全国署名」「日本政府に核兵器禁止条約への署名・批准を求める署名」を広げ、諸団体とともに9、25日宣伝に取り組みましょう。
- ・「第14回横田基地もいらない！沖縄とともに声をあげよう 市民交流集会」
10月29日（日）10時～ 福生市民会館大ホール
- ・日本平和大会 in 鹿児島
11月11～12日（日） 鹿児島市内

4) 第50回中央社保学校 from 岡山

- ・9/16～17 岡山市勤労者福祉センター + Web（県外者）で開催し、43都道府県から延べ675名が参加しました。朝日訴訟のゆかりの地からの発信で、新生存権裁判の意義や社会保障拡充へのたたかいについて深く学ぶことができました。

東京社保協として東京会場を2カ所設け、2日間でのべ12名が参加しました。

当日上映された朝日訴訟の会作成のDVDは後日、YouTube配信されるとの事です。

5) 第36回日本高齢者大会 in 東京 + Web（再掲）

資料65～70

- ・加盟組織においては、日本高齢者大会への参加組織をお願いします。
 - ・11月12日（日）13時～ 学習講座・分科会 大正大学
13日（月）10時15分～ 全体会 文京シビックセンター大ホール
記念講演「非戦の安全保障論・・・戦争しない国であり続けるために」
柳澤 協二さん（元内閣官房副長官補、新外交イニシアティブ理事）
- 参加目標 会場 全体会 1,800人、分科会 1,700人（東京でともに1,200人）
Web " 2,000人、 " 1,000人（東京で500人、300人）
- 参加費 3,000円/日、6,000円/2日
- 申し込み 8/1から受付開始 締切1次 9月末、2次 10月1日以降直前まで

- ・東京社保協は第10学習講座の運営を担当することになりました。
11月12日（日）13時30分～ 「マイナンバーカードで国民管理？」
稲葉 一将 名古屋大教授

20230928第5回常任幹事会

14時45分～ 「インボイスとは何か？私たちの生活にどう影響するか？」
佐伯 和雅 税理士

・当日、会場での受付は東京土建から派遣して頂くことになりました。

…東京実行委員会には三十数名集まって、雰囲気が上がってきている。三多摩ではバスを出す、高齢者人権宣言の読み合わせをした、50名の目標を立てたなどの動きが出てきている。ぜひ、取り組みを強め、参加者を広げて欲しい。

6) 第68回日本母親大会 in 山口 +Web (再掲)

・11月25～26日(日) 全体会 「あらたな戦前に抗する」

清末 愛沙 室蘭工業大学教授

東京のオンライン参加者目標は600名です。

7) 第56回東京母親大会

チラシ参照

・12月16日(土) 10～16時 町田市民ホール

全体会記念講演 「憲法・民主主義・暮らし」 五野井郁夫 高千穂大学教授

なお当日は、第5分科会で東京社保協から窪田事務局長と前沢常任幹事がパネリストとして参加します。

3、当面の取り組みについて

1) 地域社保協交流会の開催について

10月までに2回目を開催できなかったのが、11月土曜日の下記日程で開催したいと思えます。

11月25日(土) 午後 多摩地域。 もしくは、平日の夕方にオンライン

…参加対象者の皆さんの日程を聞いて日程を決めて開催したい

2) 東京社保学校の開催について

チラシ参照

日程 10月21日(土) 10～16時半 けんせつプラザ東京 +Web

講演 「医療DX、報酬改定の動向」 寺尾正之(日本医療総合研究所)

「新国保パンフと来年度からの東京都国保運営方針について」 小川

「社会保障は高齢者優遇か？」 唐鎌直義(佐久大学)

* 前回案の長友薫輝(佛教大准教授)は、公務ため不可だったので、昨年の社保学校以降の研究成果を含めて唐鎌先生にお願いしました。会場参加とのこと。また、中央社保協の国保パンフが完成することから、午後の最初に事務局からのミニ講演を入れました。

4、決裁事項

- ・国保署名ビラ印刷 7万枚（前回6.9万枚・配送料別） 270,806円 …承認 資料：71

…事務局から各団体に必要枚数の問合せをする。10月中旬までに送付できる予定。

5、要請事項、その他

- (0) 東京都生活と健康を守る会連合会からの要請について

資料：72

都生連より窪田事務局長を次期都生連会長に選出したいとの要請がありました。

…加藤会長より経緯の説明がされた。本幹事会前に4役には報告済み。常任幹事会に報告ということで確認された。

- (1) 加盟団体・友誼団体の学習会、総会あいさつなど

- 9月30日(土)10:00～ 西東京高齢期運動連絡会 社会保障学習会 林さん
14:00～ 足立社保協総会・マイナ保険証学習会 窪田
- 10月07日(土)14:00～ 葛飾高齢者懇談会 介護保険学習会 高梨さん
13日(金)18:30～ 東京医労連70周年記念レセプション
アルカディア市ヶ谷 小川
- 14日(土)14:30～ 西都保健生協 マイナ保険証学習会 窪田
- 18日(水)14:00～ 東京保健生協 マイナ保険証学習会 窪田
- 23日(月)18:30～ えどがわ革新懇 マイナ保険証学習会 窪田
- 24日(火)14:00～ 北多摩東退職教職員の会 マイナ保険証学習会 窪田
- 27日(金)18:30～ 板橋区労連 マイナ保険証学習会 窪田
- 28日(土)14:00～ 多摩社保協 マイナ保険証学習会 窪田
- 29日(日)10:00～ 都生連第61回大会 赤羽会館4階大ホール 窪田

- (2) 当面の日程

- 10月03日(火)13:30～ 都民生活要求大運動実行委員会幹事会 5階会議室
- 04日(水)10:00～ 中央社保協第3回介護・障害者部会
13:30～ 中央社保協第3回運営委員会 医労連会館2階 + Web
18:00～ いのちのとりで運営委員会 オンライン
- 07日(土)14:00～ 新生存権裁判原告を励ますつどい 地域保健企画ビル6階
- 09日(日)13:30～ 全国介護学習交流集会 全労連会館2階 + Web
- 16日(月)13:30～ 新生存権裁判口頭弁論・報告会
- 19日(木)13:00～ いのちまもる総行動 日比谷野外音楽堂
- 21日(土)10:00～ 第50回東京社保学校 けんせつプラザ東京 + Web
- 26日(木)13:30～ 東京社保協第53期第6回常任幹事会
15:30～ 人権としての医療介護東京実行委員会（予定）

20230928第5回常任幹事会

27日(金)10:00~ 都民生活要求大運動実行委員会 対都交渉 2庁ホール

(3) 常任幹事会の日程(定例日:毎月第4木曜日)

次回 10月26日(木) 13:30~ 5階東京地評会議室とオンライン